

新潟大学 人を対象とする研究等倫理審査委員会 オプトアウト書式

①研究課題名	肺腺癌切除例における FDG-PET/CT と病理学的浸潤・転移の関連についての後ろ向き観察研究
②対象者及び対象期間、過去の研究課題名と研究責任者	2015年8月1日から2021年6月30日までの間に肺腺癌と診断され、肺切除術を受けた患者さん。
③概要	肺腺癌に対する手術後に顕微鏡検査（病理検査）で、各種浸潤や転移が証明され、その後再発をきたす患者さんが存在します。 手術前に行う FDG-PET/CT の術後病理学的浸潤、転移の予測能を証明することにより、FDG-PET/CT が手術方法などを選択する際の助けになると考えています。
④申請番号	2020-0094
⑤研究の目的・意義	肺腺癌に対する肺切除後の患者さんの病理結果と FDG-PET/CT の関連を評価し、FDG-PET/CT の有用性を解明することです。
⑥研究期間	倫理委員会での承認後、2026年3月31日まで
⑦情報の利用目的及び利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）	電子カルテに保存されている病歴、血液検査結果、画像検査結果、病理検査結果を利用します。使用するデータは個人が特定されないように匿名化を行い、研究に使用します。研究の成果は、学会や専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人が特定できるような情報が公表されることはありません。
⑧利用または提供する情報の項目	病歴（年齢、性別、喫煙指数、術式、再発の有無、生死）、血液検査結果（術前腫瘍マーカー値）、画像検査結果（画像腫瘍径、充実陰影径、充実陰影/腫瘍径比、患側、腫瘍局在、SUVmax）、病理検査結果
⑨利用の範囲	新潟大学 呼吸循環外科
⑩試料・情報の管理について責任を有する者	新潟大学 呼吸循環外科 講師 小池 輝元
⑪お問い合わせ先	呼吸循環外科 医局 小池 輝元 Tel: 025-227-2243 E-mail : su2sec@med.niigata-u.ac.jp